

時間割コード		G1B30003						
授業科目	授業題目	人生100年時代のライフデザイン【EA】				担当教員	中島 美帆	
	英文授業名	Lectures for Designing 100-Year Life					関 利恵子	
	単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・5時限	対象学生	全
	講義室			授業形態	講義	備考	主催：信州大学 男女共同参画推進センター運営委員会	
現代社会論	<p>(1)授業のねらい          授業で得られる「学位授与の方針」要素          ・【2020年度以降加付対象】持続可能な社会を実現するための課題に取り組む力          【授業の達成目標】          ・ダイバーシティ&amp;インクルージョンの理念について歴史的背景と現状を理解するとともに、自身のキャリアビジョンを踏まえて、現代社会における問題点を分析・考察することができる。          【授業のねらい】          今日の国際社会においてダイバーシティ&amp;インクルージョン（多様性と包摂）は重要な概念であるが、日本ではこれが十分理解され尊重されているとは言い難い。例えば、日本のジェンダーギャップ指数は低い順位にとどまっている。（2020年は前年より順位を下げ153カ国中121位。）本授業では、これらの原因と問題点を多角的に分析・考察し、従来の固定概念にとらわれないこれからの働き方・生き方・社会を考える。</p> <p>(2)授業の概要          学部を横断した複数の教員と、実務経験のある外部講師によるオムニバス形式をとり、毎回異なるテーマについて講師がそれぞれの立場で講義する。ただし全体を貫くキーワード（下記キーワード参照）は共通しており、15回を通して全体像が浮かび上がる構造となっている。これらの講義内容を基に各自の視点から興味あるテーマを設定したものを最終レポートとして課す。</p> <p>(3)授業のキーワード          ダイバーシティ、ジェンダー、男女共同参画、キャリア、実務経験</p> <p>(4)授業計画          1：4/7 ガイダンス（中島・関）          2：4/14 平等とは何か、人権とは何か（加藤善子/高等教育研究センター）          3：4/21 格差の構造（同上）          4：5/12 文系・理系とジェンダー（中島/理学部）          5：5/19 ワークライフバランス（簡宮敬子/医学部）          6：5/26 男性と育児（坂口けさみ/長野保健医療大）          7：6/2 セクシャルマイノリティ/LGBTとダイバーシティ（星野慎二/NPO法人SHIP）          8：6/9 作業ではなく仕事をするための働き方改革（石井宏宗/サンシングループ）          9：6/16 仕事と子育て 両立支援の現場から（小栗ショウコ/NPO法人あっとほーむ）          10：6/23 女性史・ジェンダー史（大串潤児/人文学部）          11：6/30 キャリアビジョンを描いてみよう（田中聖華/横浜商科大）          12：7/7 学校教育とキャリア教育（荒井英治郎/教職支援センター）          13：7/14 料理とジェンダー（高崎禎子/教育学部）          14：7/21 人生100年時代、どんな人生を送りたい？（番場教子/工学部）          15：7/28 総括（中島・関）</p> <p>(5)成績評価の方法          講義毎の課題（小テスト又は小レポート）（各10点）及び最終レポート（100点）の</p>					<p>総和をとり100点満点に換算した総合得点を成績とする。なお、2/3以上の出席を必須とする。レポートの書き方および注意点の詳細は「信州大学新入生ハンドブック」を参照のこと。</p> <p>(6)成績評価の基準          講義毎の小レポートと最終レポートでは、各自で設定したテーマについての背景と存在する課題を説明し、既存の学説や意見を踏まえた上で自分の考えを論理的に展開することとする。レポート内の[1]何を [2]なぜ [3]どのような方法で分析し、[4]その結果何が分かり、[5]そこから何が言えるのか（「信州大学新入生ハンドブック」参照）、を構成要素としてチェックし内容を評価する。</p> <p>(7)事前事後学習の内容          各回の講師によりテーマに沿った事前事後学習が課される。（授業中またはeALPSにより指示される。）各講義をバラバラに理解するのではなく、関連する書籍を読んだり新聞記事を集めるなど、講義で得た知識を有機的につなげるように努力すること。レポート作成にあたっては、「新入生ハンドブック」に加え、「ピアサポ@Lib」ライティング支援部門の活用を推奨する。レポート作成にあたり個別支援、ならびに「レポートの書き方講座」（4回シリーズ）動画、を利用することができる。</p> <p>この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。</p> <p>(8)履修上の注意          本授業はオンライン開講（Zoomを用いたリアルタイムオンライン授業、またはeALPS上のオンデマンド動画視聴）となります。各回の講師により授業方式が変化しますので、授業参加を逃すことのないよう、十分留意してください。詳細なスケジュールは第1回のガイダンスにて説明します。</p> <p>(9)質問、相談への対応          科目責任者である中島美帆（理学部）が担当し、原則メールで対応する。</p> <p>【教科書】          指定しない          【参考書】          [授業題目に含まれるキーワード「人生100年時代」「ライフデザイン」の出典として]リンダ・グラットン他、LIFE SHIFT, 4492533877, 東洋経済新報社, 2016年, 1980円          ビル・バーネット他、スタンフォード式 人生デザイン講座, 4150505462, 早川書房, 2019年, 880円</p>		

時間割コード								
授業科目	授業題目					担当教員		
	英文授業名							
	単位数		講義期間		曜日・時限		対象学生	
	講義室			授業形態		備考		